令和7年度　東京都立世田谷総合高等学校　学校経営計画について

共通重点目標「自分で決断し行動できる力の育成」

学びの有用感・確かな基礎学力・グローバル社会で通用する力の育成
・全ての教科・科目で学びの有用感が感じられる授業を実践する。
・デジタル技術を活用した教育活動を積極的に推進するための研修を実施する。

国際理解教育を通してグローバル社会で通用する力の育成
・生徒海外派遣研修及び海外高校生等交流を行う。
・駐日外国公館等への発信を体験させる。
・卒業までに全ての生徒に実用英語技能検定試験（英検）に合格させる。

価値観の異なる様々な人と協調し、周囲の人を動かすことができる力の育成
・全ての教科・科目で学びの有用感が感じられる授業を実践する。
・デジタル技術を活用した教育活動を積極的に推進するための研修を実施する。

総合学科の特色を生かしたキャリア教育
・系列や教科・領域の組み合わせで新しい価値を創造できる指導を全教職員で行う。
・ＮＰＯ法人と協力し社会人基礎力の育成を図る

地域と連携した教育活動
・近隣町会等と連携し、生徒の活躍の場を確保する。
・学校外の展示スペース等への生徒作品の展示や、地域行事での生徒発表を行う。

生徒が安全で安心して過ごせる学校
・警察等関係機関と連携を密にし、躊躇ない110番・119番通報を励行する。
・アンケート調査等を実施し、校内でいじめや体罰を絶対に許さない風土を醸成する。

全教職員が心身の良好な健康状態で勤務できる環境
・保護者、地域住民及び都民に教職員の働き方への理解と協力を得るため情報発信をする。
・全ての業務の見直しを常に行い、業務改善や業務縮小を検討・実施し超過勤務縮減を図る。

宝のカギがみつかる場所
自分だけの系列をつくろう